日本電産(Nidec)グループ SHIMPO

PTA-01・02 型

ポットミル機

取扱説明書

付属工具：L スパナ 4mm1 本

据付、運転、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

お使いになられる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

据付、運転、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用してください。

この取扱説明書では、注意事項を「危険」「警告」および「注意」として区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。

危　険　この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警　告　取扱いを誤った場合に、重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。

注　意　取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。

●免責事項について

・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
・地震、当社に責任のない火災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失による誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
・保証規定については、添付の保証書をお読みください。

⚠ 警　告

本製品は重いので取扱には十分に注意する

誤まって足などの上に落下させると、重傷を負う恐れがありますので、取扱には十分注意してください。

”濡れた手”で操作しない

濡れた手でスイッチ操作やプラグの抜き差しをすると感電する恐れがあります。

タコ足配線はしない

同一コンセントで他の電気器具の電源にも使用すると、過電流が流れ熱を持ち、火災になる恐れがあります。

手指を入れない

運転中にドライブシャフト・アイドルシャフト・プーリ等の回転している部分に触れないでください。

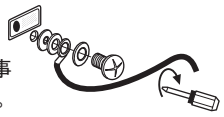
日本電産シンポ株式会社

⚠ 注　意

水平で安定したところに、据付ける。

据付け状態が悪いと、振動や騒音が増大される恐れがあります。確実に据付けてください。

アース線を接続する



アース接続用端子のあるものは、感電事故を避けるために必ずアースをしてくだい。

スイッチを切る、電源プラグも抜く

●掃除・点検・調整・交換の場合や長期間ご使用にならない場合、又は落雷の恐れがある場合は、スイッチを切るだけでなく、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガをする恐れがあります。

●電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電、ショートして発火する恐れがあります。

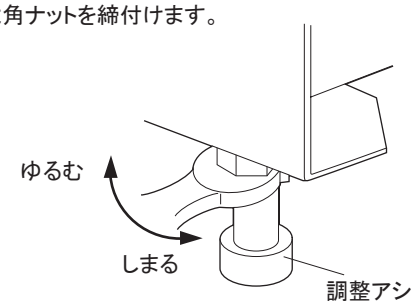
●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。感電、ショートして発火の原因になります。万一電源コードが傷んだら、販売店へ交換をご相談ください。

1. 据付け

●本機は必ず水平に据付けてください。本機が不安定ですと運転中に磁製ポットが落ち、事故の原因になります。

4 本の脚のうち、正面左手前 1 本が調整用になっています。
次の要領で調整してください

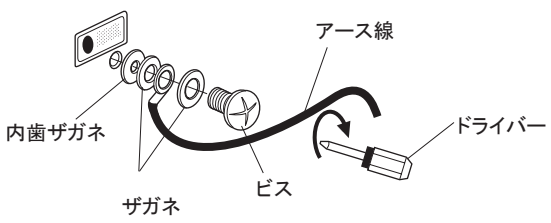
1. 手持ちのスパナ（19mm）で、六角ナットをゆるめます。
2. 調整アシを回し、ガタつきのないように高さを調整します。
3. 水平になったら六角ナットを締付けます。



2. アースの接地

●感電防止のため、必ずアース線を取付けてください。

アース線は本体側面のアース線取付け部に接続してください。



アースはアース付コンセントのアース端子に接続するか、
アース棒を使用し地面に埋めてください。

●接地工事は電気工事店へ依頼してください（有料）。

注　意

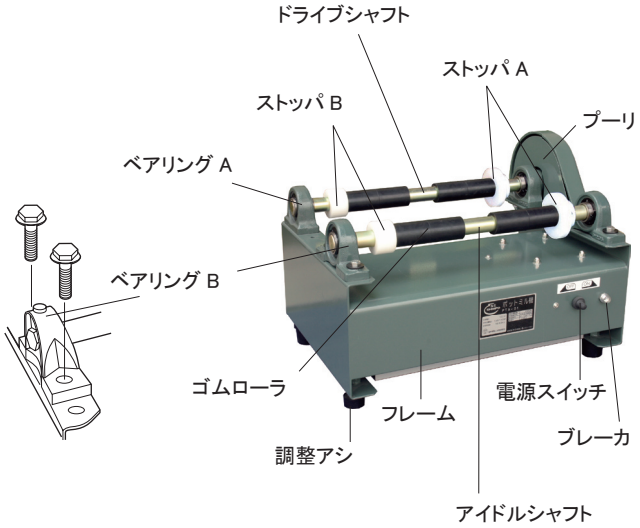
次の場所にはアース線を接続しないでください。

・ガス管（引火や爆発の恐れがあります）
・水道管

3. アイドルシャフト・ストッパの調整方法

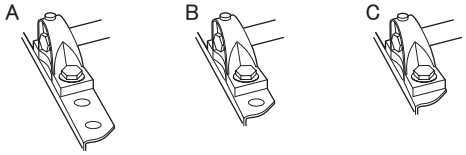
●ご使用になる磁製ポットの大きさ、径に合わせてアイドルシャフトおよびストッパの位置調整をします。

1. 手持ちのスパナ （13mm）でベアリング B の六角ボルトを取り外す。（4 ヵ所 ）



PTA-01 型	ゴムローラ（8 個 ）
PTA-02 型	ゴムローラ（16 個 ）

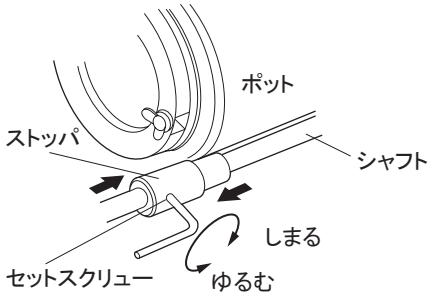
2. 次に、使用する磁製ポットにより、ベアリング B を A、B、C のいずれかの位置へセットし、六角ボルトで締め付けます。



ポット径	ベアリング取り付け位置
φ 150 ～ 180	A
φ 180 ～ 240	B
φ 240 ～ 300	C

●磁製ポットをゴムローラの間にのせ、ストッパを調整します。

1. 磁製ポットの大きさに合わせて、ストッパのセットスクリューを付属のＬスパナでゆるめ、ストッパが磁製ポットの肩、底側の部分に来るように調整し、ゴムローラは、ストッパ側に移動させてセットスクリューを締付けます。



PTA-01 型	ストッパ A(2 個)、ストッパ B(2 個)
PTA-02 型	ストッパ A(4 個)、ストッパ B(4 個)

注　意

ポットをのせる時には、ポットの底側はストッパ A（外径の大きい方）、フタ側はストッパ B(外径の小さい方) に向くようにしてください。

小径ポット使用の場合は、ストッパの位置を調整しても、ストッパは陶磁ポットの肩、底側の部分に当たらない離れた位置になります。 ポットの蝶ナットのツマミ位置がストッパ B に接触しないように注意してください。

手で陶磁ポットを回し、異常が無いことを確認し、スイッチを ON にしてください。
しばらく回転させて、ポットが安定して回転することを確認してください。

注　意　ブレーカについて

のせるポットの質量が大きい場合など、モータが過負荷状態になると電源スイッチ横のブレーカが作動します。復帰は電源スイッチを OFF にし、ポットをおろしてからブレーカの防水キャップ内部の突起を押し込んでください。

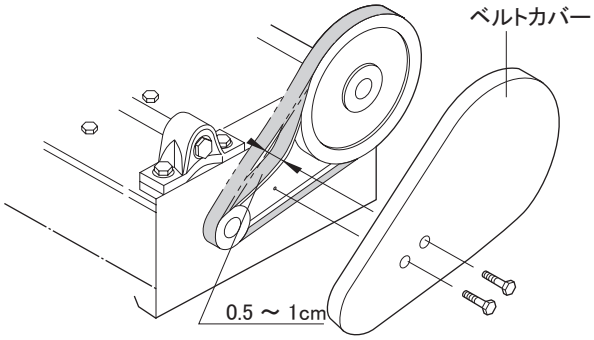
4. ベルトの調整および交換方法

●長期間にわたって使用していますと、ベルトの伸びや磨耗で、ゆるみが生じる事があります。その場合は以下の要領に従い、調整・交換をしてください。

1. 電源を切り、ベルトカバーを手持ちのスパナ (13mm) で外します。(ボルト 2 個)

2. 下図のように上下プーリ中間付近のベルトを指で押し、1cm 以上もたるみが生じるようだと調整、または交換の必要があります。

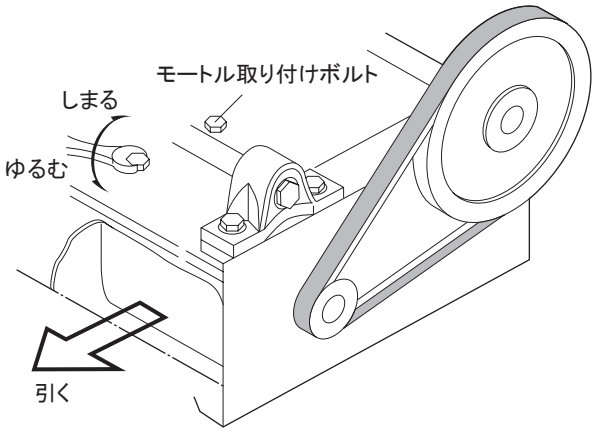
3. わずかな延び、磨耗の時は張り調整で OK です。



●ベルトの調整要領

※上記 2 の点検方法によって 1cm 以上だとゆるく、0.5 cm以下だとベルトの張り過ぎです。

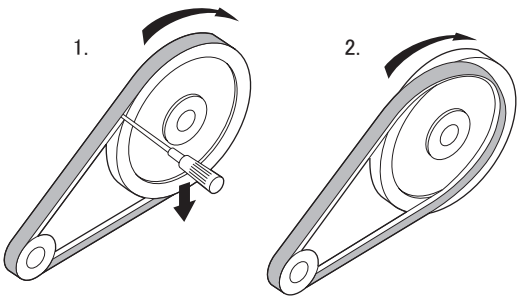
1. 手持ちのスパナ (10mm) で、モートル取付けボルト (4 ヵ所) をゆるめモートルを矢印の方向に引きながらモートル取付けボトルを締めつけて、ベルトのたるみを 0.5 cm～ 1cm にします。



●ベルトの交換方法（市販品 V ベルト M32）

1. 手持ちのドライバ等で、下図のように大径プーリ側からベルトを外します。

2. ベルトを掛ける場合は、小径プーリ側からベルトを掛けます。また、ベルトが張り過ぎている時、たるみ過ぎている時は、【ベルトの調整要領 1】の方法で調整してください。



ご使用にならない時は、必ずスイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから外してください。

保証については添付の保証書をご覧ください。
保証書は大切に保管してください

SHIMPO All for dreams

お客様サービスセンター

営業時間　平日9:00～19:00（土日祝、お盆、年末年始は休み）

0120 - 017 - 696（おお、いいな、ろくろ）

●製品に関するお問い合わせ、技術的なご相談、修理・部品のご相談
●カタログ、取扱説明書、図面CAD寸法図、各種証明書のご請求
●その他お困りごと
FAX(075)958-1297　E-mail osc@nidec-shimpo.co.jp

東京支店／東京都品川区大崎1-20-13 日本電産東京ビル 〒141-0032 ☎東京(03)3494-0173 FAX(03)3494-0185
北関東営業所／埼玉県鳩ヶ谷市南6-19-26サザンスカイビル 〒334-0013 ☎鳩ヶ谷(048)287-1159 FAX(048)287-1173
名古屋支店／名古屋市中区錦1丁目10-27 カネヨビル7F 〒460-0003 ☎名古屋(052)219-6781 FAX(052)219-6780
関西支店／京都府長岡京市神足寺田1 〒617-0833 ☎京都(075)958-3670 FAX(075)958-3671
福岡営業所／福岡市博多区博多駅前南6丁目2-30 〒812-0016 ☎福岡(092)411-4750 FAX(092)411-4785

Copyright NIDEC-SHIMPO Corporation. All Rights Reserved.